

相馬ゆうこの



HP



南千住 レポート

まちづくり・
くらしの情報を
とどけます

相馬ゆうこ事務所

荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX 3807-4192

区議団控え室(荒川区役所内)

☎ 3802-4627

FAX 3806-9246

✉ arajcp@tcn-catv.ne.jp

araken-nan.jugem.jp

いのちを守る備えと防災対策に全力を

3月11日は東日本大震災から14年目。区内の大震災被害予測は、家屋の倒壊・焼失8,000棟、死傷者2,500人、避難者10万人など。命を守る日頃の備えを大切に、新年度予算をはじめ区のさらなる対策を求めます。



区の備蓄

3日分に増強

区は家庭

に3日以上(できれば7日分)の備蓄を推奨しており、避難者用には区内6か所の備蓄倉庫や各避難所に1日分を備蓄、都・国の支援とあわせ3日分の支援を予定。しかし「都や国の支援を受けられない可能性がある」として、段階的に区の備蓄を3日分に増強します。

マンションの 防災品に補助

また、区内の約3割を占めるマンション居住者

など自宅で安全が確保できる場合は「在宅避難を推奨」し、マンション住民が共同で使う防災資機材や備蓄品の購入、エレベーター改修工事などの費用の一部を、管理組合に補助します。

命を守る避難所 の即応体制を

区が2023年に行った調査では約2割

が「備蓄していない」との回答で、その理由は「スペースがない」49%、「お金がかかる」23.9%など。被災後支援が遅れ命にかかわる事態もあり、各自の備蓄とともに、温かい



食料提供や避難所開設の即応体制の整備が求められます。また、ライフラインの耐震化も問われています。

小学校に

「防災キャップ」

現在、区立中学校の全生徒に折り畳み式

の防災ヘルメットが配置され、来年度からは小学校の児童にも頭部を守る防災キャップを配布します。

(これまで成長とともにワンサイズで対応できるか?など課題もあり検討中でした)

【新年度予算に計上された新たな防災対策】

- ・備蓄物資を1日→3日分に
- ・マンションの防災資機材等の購入費補助
- ・区立小学校の全児童に防災キャップを配布
- ・耐震化助成の対象拡大
- ・感震ブレーカー、家具転倒防止器具の助成対象の拡大
- 他に…防災カメラ(水位・道路ライブ)設置、区の防災アプリの機能充実、中高生の防災士資格取得費補助 など



備蓄をしない理由は…

スペースがない 49%

何をどのくらい備蓄すればいいかわからない 43.1%

入替えや管理が大変 37.6%

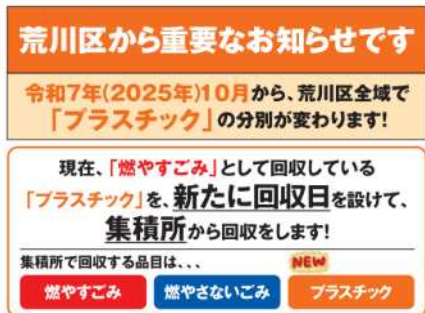
お金がかかる 23.9%



防災ヘルメットをかぶる生徒

10月からのプラごみ回収の準備が進んでいます

CO₂削減のため10月からのプラスチック分別回収についてお知らせがはじまっています。みなさんのお宅にもチラシが届いたでしょうか。ごみ集積所の看板にも「開始日が決まり次第、お知らせします」との掲示も。



回収日…1～7丁目は(水)
8丁目は各棟でご確認を

回収は週1回で、燃やすごみと分けるため「プラスチック回収の日」を新設。南千住1～7

丁目は水曜日、8丁目と3・4・7丁目の大規模マンションなどは各棟によって異なるようです。自治会などにご確認ください。

回収するプラスチックは、卵パックや弁当等の容器、飲食品の袋やラベルなど「プラマークが付いているもの」と、ハンガーやおもちゃなど「プラマークはないがプラスチックのみで出来ているもの」。今後ふれあい館で説明会が予定されていますが、心配なことやご意見などお気軽にご連絡ください。



【説明会の開催日】

5月28日(水) 南千住駅前ふれあい館 19～20時
31日(土) 石浜ふれあい館 10～11時



新しい看板

★ 10月から「プラごみの日」を新設

★ 回収するものは…

プラマーク付き	・洗剤などの容器 ・お菓子や食品の袋 ・弁当などの容器 など
プラマークはないが、プラスチックのみでできている	・ハンガー ・おもちゃ ・発泡スチロール など

身近なところから
みんなで対策を

区の回収・資源化の経費は年間約5.7億円ですが、国からは直接の補助金はなし。国・都の対策とプラスチックごみ抑制の生産者責任が求められます。

いま、年々深刻化する猛暑や豪雨被害など気候危機対策に、プラに頼らない生活へ、大量生産・大量廃棄から抜け出すための区・事業者・区民の協力が必要です。身近なCO₂削減にみんなで取り組みたい。ご協力よろしくお願いします。



〈法律・生活相談〉 4月の定例法律相談日は 10日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は毎月第2木曜18時から。平日の午後に法律事務所(北千住)でも可能です。お名前と電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6・2階 ☎ 3807-4192

選択的夫婦別姓～すすめる力を荒川区から

日本では結婚した夫婦の約96%が夫の姓を名乗っており、実質的に女性が改姓を強いられている状況にあることから、夫婦が別姓も選べるようにする「選択的夫婦別姓制度」導入を求める声がひろがっています。



同性義務付け 世界的にも同姓を義務付けているのは日本だけで、国連女性差別撤廃委員会はこれまで4度にわたり改善を求める勧告を実施。女性の人権の問題として、早期の制度導入が求められています。



2月会議本会議で日本共産党区議団は、昨年9月に行われた選択的夫婦別姓に関するアンケートで23区中17区の区長が肯定的だったのに対し、荒川区は「賛否を明確にしない」という残念な回答だったことを挙げ、ジェンダー平等などをすすめることを区に求めました。

荒川区の残念な答弁 ところが予算委員会で自民党の委員から「世の中は夫婦別姓が当たり前という風潮になっているが、いま一度立ち止まるべき」との質問があり、区は「区民が生活しやすい社会になるのが一番いい」としながらも「色々な考え方がある」「子どもの姓に関しては難しい問題」など残念な答弁に。

「世の中は夫婦別姓が当たり前という風潮になっているが、いま一度立ち止まり、区として独自の判断を決めていった方がいい」

自民党の委員

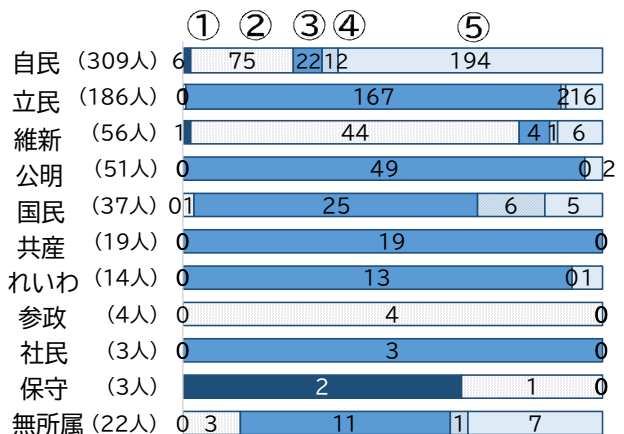
「色々な考え方がある中で然るべき機関が決めていくこと」「子どもの姓に関しては難しい問題」

区の担当課長

実際には今も、国際結婚や再婚などで姓が異なる家族が日本にもいます。ちなみに私も国際結婚で姓は別ですが、よく言われるように家族のつながりが弱い、と感じたことはありません。実態を見ずに勝手な判断はやめるべきと心から思います。

いま政治を変えるとき 時事通信社が全国会議員に行ったアンケート(右)では、自民党と維新の会で導入に否定的な意見が多数に。国会でも区議会でも、自民党が制度導入の足かせとなっていることは明らかです。みんなの声で、政治を変えたい。

選択的夫婦別姓の導入は？
①現行のまま ②旧姓使用の拡大 ③導入するべき ④その他 ⑤回答無し



鉄道高架の鉄骨落下…未然にふせぐ対策を

京成線の
千住大橋駅で 昨年12月、京成線千住大橋駅
の高架で、重さ約1.5ト・長さ約
11mの鉄骨（防護げた）が落下。報道で目にした
方もいるのではないのでしょうか。



高架はポンテポルタ千住に面した「千住第1架
道橋」で、両脇に
は保育園と医療機

関が。落下は午前8時43分頃の通勤時間帯で、幸いけ
が人はいなかったものの、あまりにも危険です。

落下した鉄骨は車両の高さ制限を示すもので、近く
には鉄骨を支えるボルトが複数落ちていたそう。高架の反対側でもボルトが緩んでいる
のが確認され、老朽化が原因の可能性が高いようです。

設置から 橋梁の耐用年数は一般的に「50年程度」とされており、落下した
48年経過 「防護げた」は1977年設置で48年が経過していました。京成電鉄は2
年に1回目視による点検(※)を実施、直近は去年6月で
「その際には異常はなかった」としていますが、老朽化



への対応が十分だっ
たのか問われます。

同様の構造 区内にはなし

また、同様の構造の京成線の高架28か所につ
いて緊急点検を行った結果「異常なし」として
おり、区の担当課に確認したところ「荒川区内
には該当する高架はない」とのこと。

※国交省の要領では…

5年に1回、手で触れる距
離まで近づく「近接目視」
が基本で、必要に応じて触
診や非破壊検査などを併用
する、とされています

南千住でも 昨年9月には南千住7丁目～汐入をむす
落下事故 ぶ区道のJR常磐線の高架でも「防護げた」
が落下。老朽化ではなく、車両の荷台に積まれたショベ
ルカーが接触した事故でしたが、幸いけが人はいませんで
した。定期点検や必要な安全対策を改めて求めたい。



ご意見・ご質問頂きました ○「夫婦で自然公園の散歩に、夫は杖をついて歩いてい
ますが、途中で自動販売機のそばや子どもたちの遊び場の周辺など、休憩をとろうとしまし
たが、ベンチがありません。…もっと、高齢者や体の不自由な方のことも考えて、座れる休
憩場所を増やしてください。」とご意見をいただきました。さっそく、現地を見て
回りました。区としても公園整備を計画しており、この機会にベンチの配置を増
やせないか、相談してみます。さらに、具体的にご要望もお寄せ下さい。

